

事業報告書

令和4年度



設置者	学校法人 川口学園				
幼稚園名	ゆきよし幼稚園				
理事長	川口 盈明				
園長	植田 美津子				
所在地	静岡県富士市宮島251番地の5				
定員数	260	認可クラス数	年少	年中	年長
		学年定員数	3	3	3
			84	87	89

理事長挨拶

当幼稚園の開園の経緯をお話致します。28歳という若さで事故により他界してしまいました。途方に暮れておりました両親は、兄の残した日記の中に幼児教育の大切さ、子供は親の背中を見て育てなさい、三つ子の魂百までと言い幼児期は多感な時期であり、色んな経験、体験をさせなさい大きくなってきつと覚えている等を記してあった為、幼稚園開園に至った訳であります。今日も元気です、みんな仲良しです、やるまで頑張ります。を合言葉に、教職員が互いに切磋琢磨し、一丸となって幼児教育に微力を傾注して参ります。入園されました子供たちは純真で白無垢であります、努力惜しまず、良い色に染まるよう、又健やかな成長を願い挨拶と致します。

理事長 川口 盈明

法人の概要

学校法人名	学校法人 川口学園
学校法人認可年月日	昭和 49 年 2 月 22 日
学校法人登記年月日	昭和 49 年 2 月 27 日
設置する学校名	ゆきよし幼稚園
設置認可年月日	昭和 49 年 2 月 22 日

令和4年度学校法人川口学園 ゆきよし幼稚園 財務公開

財務状況

【資金収支計算書】

科目	決算額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	1,708,800
寄付金収入	148,800
補助金収入	76,557,208
付随事業(補助活動収入)	7,045,205
受取利息、配当金収入	2,778
雑収入	6,503,337
借入金等収入	0
前受金収入	240,000
その他の収入	1,147,599
内部資金収入	0
資金収入調整勘定	△ 2,937,517
前年度繰越支払資金	8,102,224
収入の部合計	98,518,434

科目	決算額
支出の部	
人件費支出	58,989,525
経費支出	24,961,938
借入金等利息・返済支出	0
施設関係支出	0
設備関係支出	197,875
資産運用支出	5,411,289
その他の支出	937,329
内部資金支出	0
資金支出調整勘定	△ 1,129,804
次年度繰越支払資金	9,150,282
支出の部合計	98,518,434

【財産目録】

科目	決算額
支出の部	
基本財産計	255,143,085
運用財産計	12,236,982
借入金等利息・返済支出	0
資産の部合計	267,380,067
固定負債計	8,149,153
負債の部合計	8,149,153
差引純資産	259,230,914

(参考)

事業活動収入計	91,966,128
事業活動支出計	88,879,536

【事業活動計算書】

科目	決算額
教育活動収支の部	
学生生徒等納付金収入	1,708,800
寄付金収入	148,800
補助金収入	76,557,208
付随事業(補助活動収入)	7,045,205
雑収入	6,503,337
教育活動収入合計	91,966,350
教育活動支出合計	88,879,536
教育活動収支差額	3,086,814
教育活動外収支の部	
受取利息、配当金収入	2,778
教育活動外支出合計	0
教育活動外収支差額	2,778
経常収支差額	3,086,592
特別収支差額(資産処分)	0
基本金組入前当年度収支差額	3,086,592
基本金組入額合計	△ 197,875
当年度収支差額	2,888,717
前年度繰越収支差額	3,103,337
翌年度繰越収支差額	5,992,054

【貸借対照表】

科目	本年度末
資産の部	
固定資産	255,143,085
流動資産	12,236,982
資産の部合計	267,380,067
負債の部	
固定負債	6,253,351
流動負債	1,895,802
負債の部合計	8,149,153
基本金の部	
第1号 基本金	247,238,860
第4号 基本金	6,000,000
基本金の部合計	253,238,860
繰越収支差額	5,992,054
純資産の部合計	259,230,914
負債及び純資産の部合計	267,380,067

園コメント

本年度より私学助成園から新制度園に移行し初年度であり手探りでの運営でしたが全国的に見られる少子化の波は避けることが出来ず、入園児も減少傾向が続いております。一段と経営的には厳しい状況がつづくと思われまます。それに加え地球温暖化が進み本年度は暑さが異常であったため施設設備の充実をはかりました。本年度は、経営的に収支が計算的にマイナスでありましたが日々努力を重ね健全な経営を目指す所存です。然し、子どもの健全育成を第一に考え教職員が切磋琢磨し一丸となってその使命を果たすものです。基本昨年と同様です。

令和4年度 「学校評価報告書」

令和5年4月10日

学校法人川口学園ゆきよし幼稚園
園長 植田美津子

1. 幼稚園の教育目標

- | | |
|--------------|--------------------|
| ・今日も元気です。 | “心も体も強い子を育てます” |
| ・みんな仲良しです。 | “誰とでも仲良く遊べる子を育てます” |
| ・やる気ががんばります。 | “やる気のある子を育てます” |

2. 4年度の重点目標 (学校評価の具体的な目標や計画)

『園児が人と触れ合う楽しさを知り、毎日登園を楽しみにする 幼稚園』
『園児 一人ひとりの良さを見つけ、認め、伸ばし、成長の喜びを分かち合える幼稚園』
『個々を大切にする』『温かい対応』『人の気持ちを考える』

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	反省・取り組み状況
1	保育の計画性 保育の在り方 幼児への対応	B	保育園での外遊びの研修に参加し、子どもが主体的に関わりたくなる環境構成や自ら活動を展開していける場や空間について、もっと保育者同士が話し合って、環境設定やおもちゃなど子供が遊びを展開できる道具選びが必要と感じた。 幼稚園教育要領の理解への自信が薄い為、改めて見直す機会を設けたい。
2	教師としての 能力や良識 ・適正	B	朝の一言で悩みや気になっていることを話すので、先生たちが様々なクラスの様子や、1人ひとりの理解が出来るので園全体で子どもたちを見守ることが出来ている。 眼の前の仕事ばかり考えてしまい、効率的に出来なかったように思う。見通しを持ってやるべき事を考えたり、周りを見て臨機応変に行動できるようにしたい。
3	保護者への 対応	A	保護者に会った時は、その子の頑張っている姿、園での様子、友達との関わりなど出来る限り伝えるよう心がけてきた。 個別対応が必要な子には、保護者に様子を伝えたり、実際の様子を見て頂きながらどのような配慮が必要か、行事はどの様な形での参加を希望するかなど話し合い、本人と保護者の希望を合わせながら生活を送らせてあげたい。
4	地域の自然や 社会との関り	B	コロナの影響で、小学校や地域との関わりが薄かった。小学校との交流会は必要だと感じている。
5	研修と研究	B	今年度は、「気になる子の対応について」を中心に研修を行った。張ヶ谷先生の研修を園内で受けられたことで、先生たちの共通理解が深められたと思う。これから自分の目指す保育にどのように実践していくか話し合いを進め、知識も更に深めたい。

*評価結果の表示方法

・ A (十分に成果があった) ・ B (成果があった) ・ C (少し成果があった) ・ D (成果がなかった)

4. 今後取り組むべき課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	保育の計画性 保育の在り方 幼児への対応	子供たちの観察をしっかり行い、子供の「やってみたい」を引き出す保育、遊びが発展するような環境構成、素材の準備を行っていく。 こどもの姿に合わせ、指導計画や育課程の反省を活かして見直しをする。コロナの影響から縦割りでの関わりの機会が減ってしまったので、年齢差でお互いの育ちあいに繋がるよう関わる機会を増やしたい。
2	教師としての 能力や良識・ 適正	仕事の優先順位を書き出し効率よく行っていく。 保育者として幼児の見本となるよう挨拶、言葉遣いに気をつけているが、まだ欠点があると思う。より一層自分の行動を見直したい。 仕事以外にも目を向けることで、保育に生かすことの出来るものが得られるので、様々な事に目を向け、経験を増やしていきたい。
3	保護者への 対応	色々な保護者がいる中で、1人ひとりの保護者について、担任だけでなく他の先生とも共通理解するよう努め、安心して子どもを預けて頂けるよう関わりたい。 保護者の思っていることに共感し、少しでも気持ちが楽になれるよう対応していく。
4	地域の自然や 社会との関り	入学後子ども達がスムーズに小学校生活がスタート出来るよう、小学校との交流会や、それぞれの見学、意見交換などの機会を復活させたい。 地域の方とも徒歩通園の際に、子どもと一緒に元気に挨拶をし、ゆきよし幼稚園の理解を深めてもらう。
5	研修と研究	コロナでもオンライン研修なども出来るので、意識して参加するなど、自ら学ぶ姿勢を身に着けていく。 ネットや保育雑誌からも沢山参考になることや、活かせる情報があるので、意識して情報収集をしていく。

5. 学校関係者評価委員会から

- ・コロナの規制が少しずつ緩和されてきており、5月から感染症の位置づけが5類になるので、今迄中止や形を変えて行ってきた行事が少しずつ以前の形にもどってきて欲しい。
- ・令和5年度のお祭りは、“お祭りごっこ“でなく、“ゆきよし祭り“と名前をもどし、親子で参加できるお祭りにしたい。買い物やゲームだけでなく、浴衣や甚平を着て親子で盆踊りもして子供たちにお祭りの楽しさを味あわせてあげたい。
(クラス係りさんにお店のリーダーを頼み、祭り係りの人数も増やす)
- ・昨年まで運動会は学年ごと行っていたので、5年度は全学年が一緒に出来ると嬉しい。他の学年の友達が頑張る姿を観たり応援したりして刺激になると思う。
- ・卒園アルバムは、会社が“キッズドン”に変更になる。園児数が減り、注文数が少ないと制作出来ないのでは、父母会費で年長は300円、年中・年少は200円ずつ毎月集金し、全員に購入してもらう。写真は、年中、年少のうちから早めに選んでおくほうが良い。
アルバムに、年少、年中時の担任やすべての先生の写真があったら良かった。

令和4年度 事業報告

ゆきよし幼稚園

月	行 事
4月	・入園・進級式(8日) ・役員会(15日) ・未就園教室始まる(13日) ・保育参観(28日) ・れんげ畑散歩(20日) ・家庭訪問(15日～20日) ・引取訓練(中止)
5月	・春の親子遠足(雨の為中止) ・体操教室始(6日) ・内科検診(23日) ・クラス係会(中止) ・自由保育(21日) ・眼科検診(18日) ・歯科検診(19日) ・園庭開放(23日) ・未就園教室(11.12.25.26.日)
6月	・歯の表彰(3日) ・交通教室(17日) ・尿検査(16日) ・歯科講座(16日) ・じゃがいも掘り(7日) ・ジャガバター作り(14日) ・自由保育(18日) ・体操教室(7日・18日) ・年長保育参観日(10日) ・年少保育参観日(24日) ・年中保育参観日(28日) ・未就園教室(8.9.22.23.日) ・祭係り話し合い(中止) ・園庭開放(10日)
7月	・ゆきよし祭り(4日) ・未就園教室(6.7.日) ・個人面談(13日～19日) ・終業式(20日) ・年長お楽しみ会(21日) ・花火教室(8日) ・体操教室(1.12.日) ・入園説明会(29日) ・夏季研修(日～)
8月	・夏季研修(日～日) ・奉仕作業(20日) ・夏期保育(26日～31日)
9月	・始業式・防災訓練(1日) ・園庭開放(5日) ・アーマピリータ慰問中止 ・祖父母参観(16日) ・未就園教室(7.8日) ・体操教室(6.9日) ・運動会係り話し合い中止 ・自由保育(10日) ・入園願書配布(15日) ・入園願書受付(30日)
10月	・運動会総練習(3日) ・運動会(8日) ・未就園教室(12.13.日) ・体操教室(14.25日) ・園庭開放(17.31日) ・満3歳児入園(17日～) ・秋の遠足(21日) ・新米を食べよう(18日) ・子育てフェア(15日) ・さつまいも掘り(24日)
11月	・やきいも大会(中止) ・お弁当参観と講演会(中止) ・衣服注文(16.17日) ・サイエンスショー(29日) ・未就園教室(16.17日) ・自由保育(19日) ・ききょう祭り(中止) ・園庭開放(21日) ・体操教室(22・4日)
12月	・お遊戯会総練習(1.2日) ・お遊戯会(9日) ・園庭開放(12日) ・未就園教室(14.15日) ・工場見学(中止) ・もちつき(20日) ・クリスマス会(16日) ・終業式(23日)
1月	・始業式(6日) ・年長お茶会(26日) ・未就園教室(11.12日) ・体操教室(13日) ・一日入園(25日) ・自由保育(21日) ・園庭開放(16日) ・マラソン大会(27日)
2月	・豆まき会(3日) ・体操教室(9.10日) ・子育て支援コンサート(8日) ・お馬さんに乗ろう(2日) ・ふるさとの会(4日) ・用品販売(15.16日) ・未就園教室(15.16日) ・縄跳び大会(22日) ・年長防犯教室(2日) ・職員研修(日) ・園庭開放(20日)
3月	・お別れ会(7日) ・個人面談(13～15日) ・自由保育(11日) ・お店屋さんごっこ(中止) ・修了式(16日) ・卒園式(17日) ・お別れ遠足(3日) ..

*その他 毎月誕生会と避難訓練を行う。